

令和6年度（第16回）

テニスステーションカップ大会

～ 福知山スポーツ協会 創立100周年記念事業 ～

- ◇期 間 令和7年3月30日（日）
◇時 間 受付終了 8:40 開会式 8:45
◇場 所 三段池科研電機テニスコート

大会役員		
大会会長	青木 康一	(福知山テニス協会会長)
大会副会長	武田 正利	(福知山テニス協会副会長)
大会委員長	荒川 このみ	(福知山テニス協会理事長)
レフェリー	大西 利佐	(福知山テニス協会常任理事)
アシスタントレフェリー	大槻 奈七江	(福知山ローンテニスクラブ)
運営委員長	塩野 喜之	(福知山テニス協会副理事)
運営委員	福知山ローンテニスクラブ	

【試合方法・注意事項】

- 日本テニス協会の定めるルールに基づいて行う。
但し、レフェリーの指示する場合は、この限りではない。
全試合、セルフジャッジとする。
- 予選は、3チームもしくは4チームによるリーグ戦（男子D、女子D、ミックスD）とし、4ゲーム先取ノンアドバンテージ、3-3の場合、12ポイントタイブレーク方式とする。
- 決勝は、予選リーグ順位1位/2位のチームによるトーナメント戦と、3位/4位のチームによるトーナメント戦（男子D、女子D、ミックスD）とし、6ゲーム先取ノンアドバンテージ方式とする。
- 試合前のウォーミングアップは、サービス4本とする。
- 試合中のアクシデントは、最初のみ3分間/1名与える。
- 順位決定は次による。
 - チーム戦の勝ち試合数の多いチームを上位とする。
 - 2チームが同じ勝ち試合数の場合
 - 直接対戦の勝者チーム。
 - 3チームが同じ勝ち試合数になった場合は
 - 全対戦の勝利試合数の多いチームを上位とする。
 - ①が同じ場合は、取得ゲーム数の多いチームを上位とする。
 - ②が2チームで同じ場合、直接対戦の勝利チームを上位とする。
 - ③で3チームが同じ場合、代表者1名による抽選とする。
- 試合中の審議事項は大会レフェリーが決を取る。
- 試合球はダンロップフォートイエローを使用する。
- 試合中の事故については、当協会は一切責任を負わない。

主催：福知山テニス協会

主管：福知山テニス協会

協賛：バド&テニスステーション福知山